

令和7年度 第2回第八次鹿島市総合計画審議会及び鹿島市まち・ひと・しごと創生会議
議事録（概要）

1. 日時：令和7年7月10日（木） 13時30分～15時00分

2. 開催場所：鹿島市役所 5階 大会議室

3. 出席者

(1) 委員：森委員、馬場委員、正寶委員、林委員、田口委員、家永委員、富永委員、
馬郡委員、大代委員、恒松委員、伊藤委員、山口委員、生島委員、重松委員

(2) 事務局：川原政策総務部長、岩下市民部長、山崎産業部長、山浦建設環境部長、
江頭教育次長、中村政策調整課長、三ヶ島政策調整課参事、
森田政策調整課長補佐、峰松政策調整係長、小池政策調整係主査

4. 内容

(1) 開会

委員の交代について（株）ネット鹿島 佐々木勝之様が諸事情により委員を退任され、
後任となられた（株）ネット鹿島 山口芳民様の紹介

(2) 会長あいさつ

森会長よりあいさつ

(3) 議題（素案提案・説明）

①総合計画骨子について

②基本計画の概要について

③総合計画（冊子）について

事務局から説明した。

（質疑・意見等）

A 委員：資料1 11ページの「つながる」の説明で市民全体の「笑顔」を表現するとともに記載があるが、次の「笑顔」の説明と何か違いがあるのか。どういうふうな意味合いで書いてあるのか。

事務局（森田政策調整課長補佐）：「つながる」、「笑顔」、「かしま」についてこういったイメージをふくらませてこの言葉を選んだという説明を書かせてもらっている。

事務局（川原政策総務部長）：「つながる」という説明の中の市民全体の「笑顔」を表現するという表記については、次に「笑顔」の説明があるので、検討をさせていただきたい。

B 委員：最近いろんなところで「つながる」とか「笑顔」とかいう言葉が結構出てくる。「つながる」というのは市役所職員さんとまちがつながり、市民がつながり、最終的にこの笑顔のまちというふうにつながるんじゃないかなというふうなことが目指すまちの姿になってるんじゃないかなと思う。

C 委員：資料1 P21以降の本章で取り組む重点施策や課題の①と②の違いはどんな違いがあるのか？

事務局（森田政策調整課長補佐）：どちらも同じ内容ではあるが、①の方がより重点的な事項や包括的な内容について書いている。

C 委員：今回のスローガンが「つながる笑顔のまちかしま」だと思うが、つながるというイメージが目立って出てこないというような印象を受けた。それと、本章で取り組む重点施策や課題で重複する箇所があるので、もっとシンプルにするんだったら省いていいところは省いてもいいという感じを受けた。また、第4章の「人と人が支え合う社会保障の充実」という表題について、これから地域で暮らしていくには、それぞれ地域住民が相互に支え合う地域福祉。社会保障よりも地域福祉が重要になってくると思う。

あと、鹿島で特色あるまちづくりをするにあたってはそれぞれの伝承芸能とかもあるがそういったのがここでは全然見えてこない。もっと地域住民が立ち上がって一緒にやりましょうというような、そういった目指すところがほしいなというような印象を受けた。

D 委員：伝統文化というのは1回途切れてしまうと、そこからやり直しがきかないので絶対つなげていかなければいけないと思う。地域のお祭りもそうだが、そういうところにもう少し触れてほしいと思う。

あと、安全安心という言葉を一括りにされている表現がひっかかった。

また、第3章に「肥前鹿島駅整備を契機に～誰もが利用しやすいまちづくりを目標に進めていきます」と記載があるが、誰もが利用しやすいまちづくりというのは何を利用しやすいのかわからない。

事務局（中村政策調整課長）：つながるというイメージ。これをもう少しうまく表現をしなくてはいけないというのはすごく感じている。これをどういう表現をすれば、どういう構成にすれば、

そのつながりが伝わるのか再度検討させていただきたい。それと、地域独特の地域文化については鹿島の特徴でもあるのでその表現をどうするのか検討したい。社会保障や安全安心についての表現、肥前鹿島駅の整備についても何を利用するのか、どういった表現にするのか検討したい。

E 委員：資料 1 21 ページ 本章で取り組む重点施策や課題②の中に多文化共生社会のことが記載されているが、本章で策定する内容に多文化共生社会の言葉がないのでどれに含まれるのか？
また、22 ページ 本章で取り組む重点施策や課題①の中の文章に給食センターの「整備」とされているが、「改築事業」を「整備」に修正された理由は？

学校規模の適正化について記載があるが、統廃合等を考えておられるのか？

事務局（森田政策調整課長補佐）：多文化共生社会の文言については確かに表記がないので、表記するか検討したい。給食センターの整備については、わかりやすい表現にしたいのと、建物を建て直すだけで終わりではなく、ソフト面および中の設備等を含めた表現をしたいとのことで「整備」に修正した。学校規模の適正化については、総合計画の中で学校をどうするとかいう表記をするということは考えていない。大きな課題であるところを共有させていただきたいという表現に止めさせていただいている。

F 委員：資料 1 11 ページの「つながる笑顔のまちかしま」のかしまをひらがなの「かしま」にされているが、温かみのある感じや優しい感じでひらがなにされていると思う。「鹿島ファン」という言葉が出てくるが、こちらもひらがなにして「かしまファン」にしてはどうか？また、今デジタル化が進んでいるが、DX の普及率はどれくらいかわかるか？例えば、手のひら市役所の普及率を教えてほしい。

事務局（中村政策調整課長）：「かしまファン」は確かにやわらかい表現になるので、再度検討したい。手のひら市役所については今普及活動をしており、8,760 人の登録があっている。

事務局（森田政策調整課長補佐）：DX で便利になるというところがもちろん目的ではあるが、その根底には誰ひとり取り残さないというところをあくまでも第 1 ベースに考えて取り組みたいというところを理念としている。

A 委員：資料 2 冊子はこのぐらいのページ数の予定なのか？第 3 章の方で政策がたくさんあるがこのボリュームの多さがそのまま反映されるのか？もう一つは文章がちょっと読みにくいところがあるが、その辺はまた修正をしていけるのか？

事務局（森田政策調整課長補佐）：資料2が冊子にした場合のイメージの様子という形です。具体的には印刷会社の方と協議をしながら、もっとわかりやすい形にしたいと思っている。大きい方針としては見開き2ページを使って一つの章が見てとれるようなイメージを考えているところです。確かに第3章のところが少しボリュームがあるのかなというところは少し心配してるところだが、その辺をちょっと考慮しながら、今後も検討させていただきたい。

G 委員：つながるコンセプトの中で、今日この会議に参加されたように、各課が縦割りでやって横につながって、鹿島市をよくしていくために政策を検討していかれるが、そういう意味ではいいと思う。

資料1 21ページの第1章で、社会教育施設などの今後のあり方、サクラスなどの利活用促進の記載があるが、サクラスを西部中学校の生徒が合唱コンクールで利用したり、鹿島高校も芸術鑑賞会で利用させていただいたり、そういう利活用はいいと思った。

鹿島市は体育館に、冷暖房設備がついていない。今後のその辺の方向性および計画がどのくらいあるのか伺いたい。

事務局（中村政策調整課長）：公共施設、市の庁舎も含めて、どういうあり方がいいのか専門部署を立ち上げて、統合であったり、再整備であったり、その辺の方向性も含めて検討している。総合計画の中では公共施設についてこういう課題があるので今後の5年間をどうあるべきかというのを位置づけていきたいなと思っている。

D 委員：第4章のテーマで「人と人が支え合う社会保障の充実」とあるが、社会保障というと何か行政がしてくれるようなイメージがあり、人と人が支え合うと社会保障が結び付かないので表現を柔らかくしてもらいたい。

事務局（中村政策調整課長）：確かにそうなので表現について検討したい。

C 委員：もっとシンプルにメッセージ性の強いものにした方がいいのかなと思う。住民に訴えかけるような感じにしたほうがいいと思う。

また、鹿島市民憲章と市章と市の花、市の木が載っているが、鹿島市民の歌も載せてほしい。

事務局（中村政策調整課長）：ページ数を少なくシンプルに短くというのがあったので、取捨選択をさせていただいたが、そういった意見があったということで再度検討したい。

E 委員：災害が非常に多いが、そういう面で避難所というような役割施設というのは、こんなに暑いときに冷暖房とかあるいはそういうような施設の完備等は考えられているのか伺いたい。

事務局（中村政策調整課長）：暑い中に災害等起こった場合に、空調は不可欠だと思う。そういう場合になるべくクーラーが入ってるところに極力避難してもらおうようにしている。例えば、学校の体育館を避難所としていても、そこが厳しいようであれば、空き教室等クーラーが入ってるところに誘導するような臨機応変な対応を今現在している。

H 委員：みなさん、いろいろ意見を出していただいているので有意義な会議になっていると思う。

事務局（森田政策調整課長補佐）：貴重なご意見いろいろありがとうございます。皆さん方から出していただきましたご意見を参考に改めてより良いものを作りたいと思いますので引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

(4) 閉会

馬場副会長より閉会のあいさつ

(5) 次回審議会の予定

と き：7月29日（火） 9時00分

と ころ：鹿島市役所 5階 大会議室

5. 配布資料

- ・ 次第
- ・ 資料1（第八次総合計画策定に向けた鹿島市総合計画審議会②）
- ・ 資料2（つながる笑顔のまちかしま ～第八次鹿島市総合計画～）



審議会の様子